

- 水素ステーション(ST)や急速充電設備・再エネ設備の設置を図るなど、環境配慮型のマルチエネルギーステーション化を支援
- 水素需要を高め、STの経営にも資するよう、燃料電池自動車等のZEVレンタカー・カーシェアの導入を支援

水素ST/整備費補助

バス対応：上限3.9億円
 (国と合わせ7.8億円まで全額補助)
 バス対応に必要な増設・改修：上限4.0億円
 補助率4/5 (都単)
 バス対応以外：上限1.74億円 中小2.9億円
 (国と合わせて補助率4/5 中小は5/5)
 障壁整備：上限3000万円 補助率4/5
 中小5/5 (都単)
 既存設備等の撤去・移設：上限3000万円
 補助率 大企業4/5 **拡**
 中小5/5 (都単)

新 ST併設/転換に伴う営業損失支援
 上限500万円 補助率10/10 (都単)

新 次世代キャンピ-整備
 上限1.0億円 補助率4/5 (都単)

新 ST未整備地域における土地造成
 上限1.0億円 補助率1/2 (都単)

水素ST/運営費補助

上限500万円 中小1000万円
拡
 バス対応 (設備1系統)
 上限1000万円 中小2000万円
 算定式から販売拡大に伴う低減係数を削除
 バス対応 (設備2系統)
 上限2000万円 中小4000万円

水素ST/土地代補助 賃借料の1/4 (都単)

中小GS等の水素ST導入支援事業

- ①ST開設に向けた質問受付
- ②資格取得の勉強会
- ③講習会 等

急速充電設備/導入費補助

設備購入費：機種ごとに上限あり 補助率10/10※
 設置工事費：上限309万円 補助率10/10 ※
※国補助併用の場合はその分を控除

予算規模 R2:35基 → R3:135基 **拡**

新 受変電設備改修費 上限435万円

急速充電設備/運営費補助(設置後3年間)

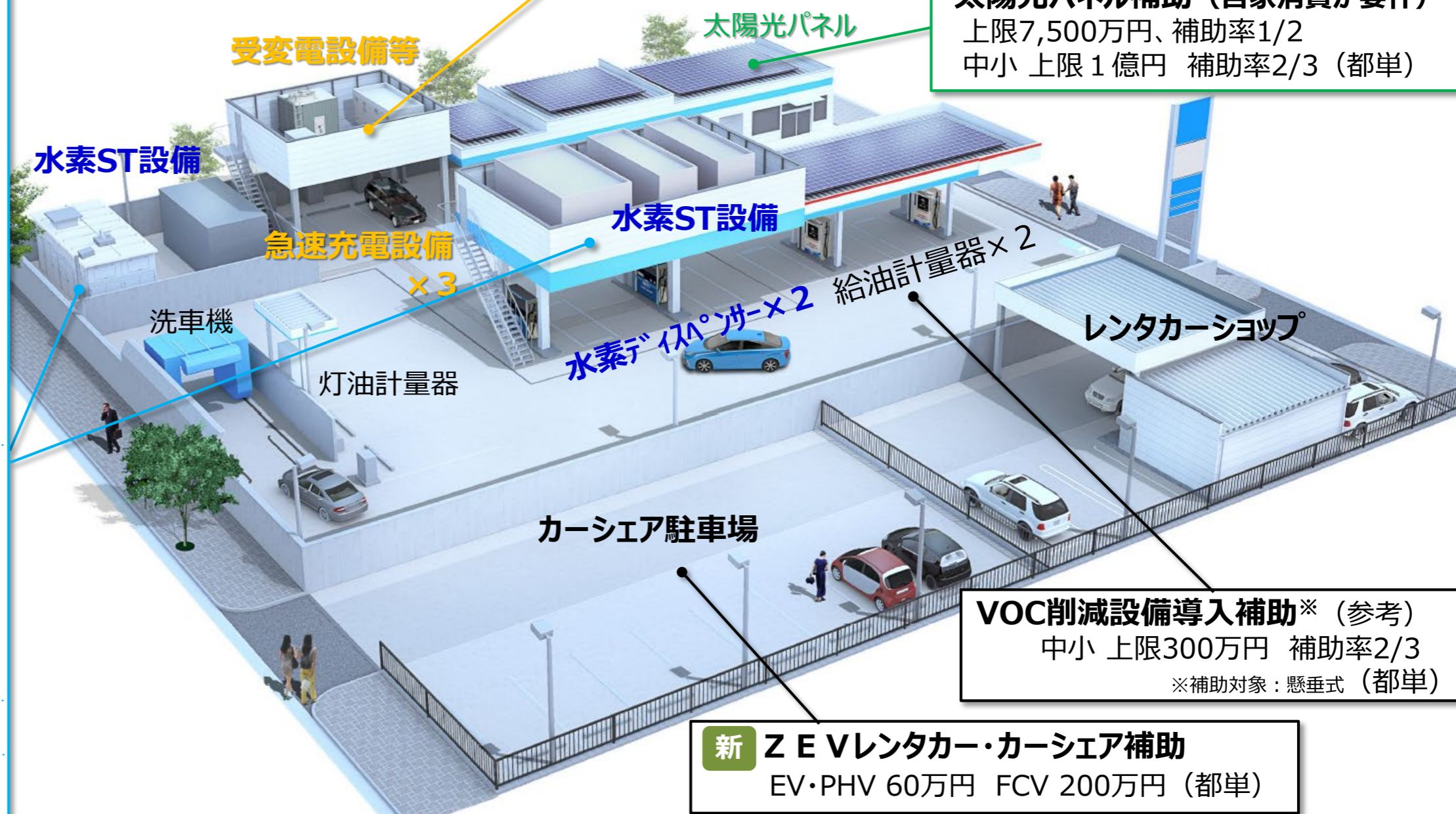
維持管理費 上限40万円 補助率10/10

新 電気基本料 上限60万円 補助率10/10※

※補助条件：再エネ導入
 予算規模 R2:35基 → R3:135基 **拡**

太陽光パネル補助 (自家消費が要件)

上限7,500万円、補助率1/2
 中小 上限1億円 補助率2/3 (都単)



VOC削減設備導入補助※ (参考)

中小 上限300万円 補助率2/3
※補助対象：懸垂式 (都単)

新 ZEVレンタカー・カーシェア補助

EV・PHV 60万円 FCV 200万円 (都単)

マルチステーションのイメージパース (背後視点)